

Infosys McCamish、STEP Solutions の 新規契約および引受自動化プラットフォームの買収を完了

バンガロール (インド) およびイリノイ (米国) – 2021 年 2 月 16 日: [インフォシス](#) (NYSE: INFY) の業務プロセス管理事業部門である [Infosys BPM](#) の子会社、[Infosys McCamish Systems](#) は、本日、[STEP Solutions Group LLC](#) が保有する最先端の新規契約および引受プラットフォームの戦略的買収を実施すると発表しました。北米の個人および団体を対象とした生命保険、年金、健康保険などのあらゆる種類の保険商品について、手続きの煩雑さの緩和を目指します。

STEP Solutions Group LLC はイリノイ州シカゴを拠点とする Dillon Kane Group LLC の子会社として、保険の引受と新規契約において優れた先進技術ソリューションを構築した実績があります。この STEP の強力なルール駆動型の新規契約および自動化引受プラットフォームにより、Infosys McCamish は、北米の保険市場でエンド・ツー・エンドの業務ソリューションを提供する業界トップクラスの VPAS® 保険証券管理プラットフォームの強化を図ります。

このプラットフォームは、各種のデジタルポータルや直感的なワークベンチを使用して、顧客のライフスタイル、財務状況、独自の要件に基づいた見積の作成と商品の推奨を行い、パーソナライズされた体験を通じてビジネスの成果を推進します。統合されたインテリジェントなワークフローは、契約の引受にあたり完全または部分的な自動化をサポートします。これにより費用削減、意思決定までの時間の短縮、保険証券の発行の迅速化を実現し、レーティングの一貫性を確実にします。このプラットフォームは柔軟な導入オプションとしてクラウドネイティブなマイクロサービスをサポートしており、業界標準の ACORD 規格や外部組織のシステムと完全に統合されます。さらに、北米のすべての関連州法やその他の規制に準拠し、保険情報局 (MIB)、運転記録 (MVR)、処方箋 (Rx) や信用調査機関などの、データおよびエビデンスの提供事業者とも統合されます。導入後の案件処理時間は、数日から数時間に短縮されます。

Infosys McCamish Systems のCEO兼マネージング・ディレクターの Richard Magner は次のように述べています。「STEPからこのプラットフォームを買収したことで、当社は今後、新規契約、加入、引受自動化の一貫処理において優れた競争力を持つ当社の位置付けをいっそう強化していきます。今回の買収は、北米および世界中の保険業界におけるシームレスなエンド・ツー・エンドのサービス提供に向けて、当社のコミットメントと投資を強化するものです。」

Dillon Kane Group および STEP Solutions Group のシニア・マネージングディレクターの Don Kane 氏 は次のように述べています。「STEP が開発した引受プラットフォームが、Infosys McCamish プラットフォーム・スイートとして広く採用される機会を得ることを、とても喜んでいきます。このプラットフォームは新しいビジネスの場でも、高い効率性と強化された引受意思決定で顧客の成約率上昇に貢献するでしょう。生命保険と年金商品のグローバル市場において Infosys McCamish が業界トップの地位にあることは、このプラットフォームのグローバルな普及、技術的エッジ、デジタル能力を高めてくれると確信しています。」

このプラットフォームのサポートは、米国のアトランタおよびインドのハイデラバードとブネーを拠点とする各開発センターから提供されます。

Infosys McCamish について

Infosys McCamish (www.infosysbpm.com/mccamish) は、米国を拠点とする Infosys BPM の子会社です。同社は金融サービス産業向けに最高水準のテクノロジー・プラットフォームとサービスを提供するトップ企業のインフォシス (NYSE:INFY) の一部門として、世界中で生命保険、年金および退職金サービス市場のニーズに幅広く対応しています。Infosys McCamish は最高水準の VPAS® プラットフォーム (保険証券管理)、PMACS® (保険募集人管理および報酬)、VPAS® BPA (退職金サービス) と NGIN (迅速な商品ロールアウトに向けた複数地域での保険証券管理) を使用して、これらの製品サービスを提供しています。各種サービスは、ソフトウェア・アズ・ア・サービス (SaaS) またはフルサービス型 TPA (サードパーティ運用)、またはハイブリッドモデルで提供されています。

Infosys BPM について

2002 年 4 月に創設された Infosys BPM Ltd.は、Infosys Ltd. (NYSE: INFY) の業務プロセス管理 (BPM) の子会社です。統合されたエンド・ツー・エンドの、変革に対応する BPM サービスを提供し、ステークホルダーの体験と共感性の強化にいつそう重点的に取り組むことで、有効性と効率性を向上してきました。世界の 120 か国出身の 4 万 3000 名を擁する 16 か国 33 か所のデリバリー・センターから、お客様のデジタル・ジャーニーの推進を実現します。

Infosys BPM が次のステージへと進む企業を支援する方法については、www.infosysbpm.com をご覧ください。詳細は bpm.pr@infosys.com にお問い合わせください。

インフォシスについて

インフォシスは次世代デジタル・サービスとコンサルティングのグローバル・リーダーとして、世界 46 か国でお客様のデジタル変革を実現しています。約 40 年にわたるグローバル企業のシステム・業務管理の実績に基づき、専門家としてお客様のデジタル・ジャーニーを推進します。変革の優先順位の判断において、当社では企業が AI を導入したコアを利用できるようにしています。また、ビジネスにアジャイル手法とデジタル化を大規模に導入することで、かつてない高いレベルのパフォーマンスと顧客満足度を提供いたします。当社の常に学ぶ姿勢は、デジタル・スキル、専門知識、および当社のイノベーション・エコシステムから創出されるアイデアの確立と移転を通じて、お客様の継続的改善を実現しています。

インフォシス (NYSE: INFY) が次のステージへと進む企業を支援する方法については、www.infosys.com をご覧ください。

セーフハーバー条項

本リリースに掲載されている報告書の一部は、当社の将来的な成長を予測するものであり、多くのリスクや不確定要素が介在しているため、実績と大きく異なる場合があります。このようなリスクと不確定要素には、収益の変動、当社の成長管理能力、費用効率に影響する可能性のある IT サービス分野における競争の激化、インドにおける人件費の高騰、高い技能をもつ専門的な人材を確保する当社の能力、固定価格・固定時間による契約における時間や経費の超過、顧客の集中化、出入国制限、業界セグメントの集中化、国際業務を管理する当社の能力、当社の主力分野であるテクノロジーの需要低下、通信ネットワークの崩壊あるいはシステムの故障、企業買収を成功させる当社の能力、当社サービス契約に対する損害賠償責任、戦略投資した企業の業績、政府援助の打ち切り、政治不安および地域紛争、インド国外での増資・企業買収に対する法的制限、当社知的所有権の不正使用、この業界に影響を与える経済情勢などが考えられます。当社の将来的な業績に影響すると思われるその他リスクについては、2012 年会計年度 (2013 年 3 月 31 日付) 年次報告書 (Form 20-F) と 2013 年第 1 四半期 (2013 年 4 月 - 7 月期) (Form 6-K) を含め、米国証券取引委員会へ提出された当社報告書に詳細に記載されています。これらの報告書は、www.sec.gov でご覧いただけます。インフォシスは、米国証券取引委員会や当社株主への報告書など、書面および口頭により将来の展望を適宜発表する場合がありますが、当社により随時発表された将来の展望について更新する義務を負わないものとします。

お問い合わせ先

インフォシスリミテッド 日本支店 マーケティング本部長

安藤 jo_ando@infosys.com / 03-5545-3257